

# 令和8年度 西成区運営方針

## (具体的取組の進捗状況について)

令和8年度第2回西成区区政会議

## 令和8年度 西成区運営方針(経営課題1)における具体的取組

| 経営課題                   | 主な戦略                                                                                     | 具体的取組                               | 担当分科会  |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|--------|
| 【経営課題1】<br>子どもの夢が広がるまち | (1)子どもが健やかに成長できるようにする<br><br>(2)すべての子どもの学習意欲があふれる環境をつくる<br><br>(3)親子が安心して暮らすことができるように支える | 西成区こども生活・まなびサポート事業                  | こども分科会 |
|                        |                                                                                          | 外国につながる児童生徒の学習言語定着支援事業              |        |
|                        |                                                                                          | 学力分析に基づく演習を活用した苦手分野克服事業             |        |
|                        |                                                                                          | 基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)             |        |
|                        |                                                                                          | 西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)                |        |
|                        |                                                                                          | 発展型学習支援事業(西成ジャガピースクールアドバンス・西成特別進学塾) |        |
|                        |                                                                                          | プレーパーク事業                            |        |
|                        |                                                                                          | 障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業                |        |

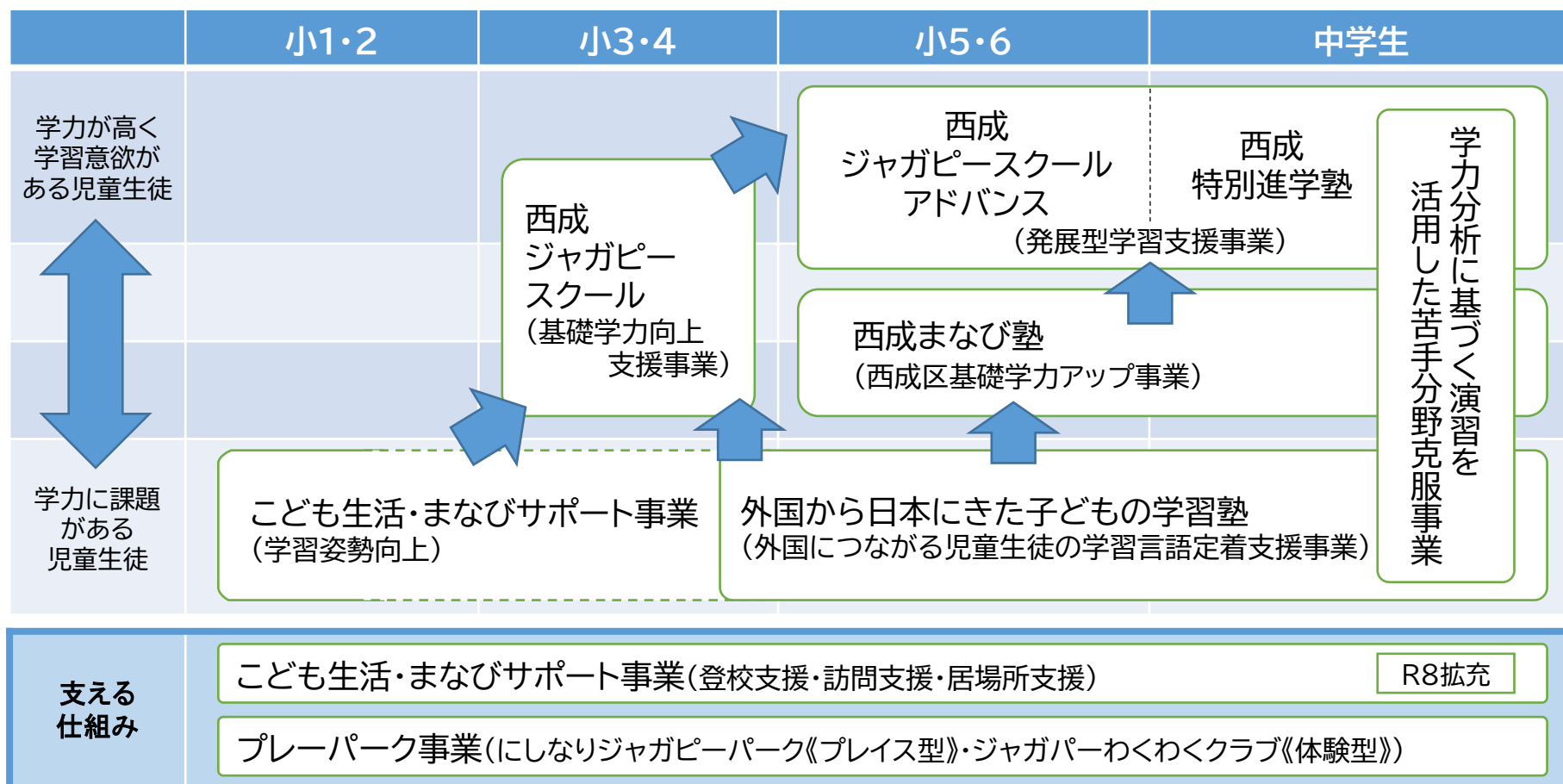
# 学力向上に向けた区施策イメージ「教育するなら西成」

## 第三期西成特区構想：人口減少に歯止めをかける。

18～25歳の若年層が流入増加も、就学前世帯(0～5歳・25～35歳)は転出超過。

⇒まちづくり(住環境)とともに、教育環境を充実し、住み続けてもらう。

◆子育て世帯の幅広いニーズに応え、「大阪市平均の学力」「不登校の実質ゼロ」の実現に向けて取り組む。



# 西成区こども生活・まなびサポート事業

6決算額

118,604千円

7予算額

145,859千円

8予算額

155,122千円

## 目的

サポートが必要な児童生徒に対して、寄り添い型の支援(遅刻・不登校の対応、学習姿勢を向上させるための支援等)を行う支援員等を配置し、学びの場への定着を図る。

## 令和8年度の実施内容

### ① 学習姿勢を向上させるための支援

- 区内全10小学校に支援員等を配置し、幼稚園・保育所等と小学校のギャップから授業に集中できない児童に寄り添い支援を行い、学習に向かう姿勢の定着を図る。

### ② 登校支援・訪問支援

- 区内全16小中学校に支援員を配置し、電話・家庭訪問などにより児童生徒の登校を促すとともに、家から出にくい児童生徒に対して、自宅に訪問し、学習支援、相談対応などを行う。

### ③ 居場所支援

- 区内3中学校に支援員を配置し、学校内で教室以外に登校できる居場所(別室登校)を確保し、見守りを行う。



## 進捗状況

- 4月から支援員を順次配置していたが、契約事業者の破産申立てにより4月10日～5月10日は未配置となり、契約上の権利義務の承継先事業者決定後の5月11日から支援員を再配置して支援を再開した。
- 各小中学校において、学校の実態に合わせて各支援員が活用されている。

# 外国につながる児童生徒の学習言語定着支援事業

6決算額

7,543千円

7予算額

9,050千円

8予算額

12,120千円

## 目的

多文化共生施策の推進に向けて、日本語で日常会話はできるが、学力に課題がある児童生徒を対象に、母国の学校では教わっていない内容や、日本語習得中に授業を受けたため十分に理解できていなかった内容などの補習を行うために放課後学習を実施し、教科学習を通した日本語指導を行うことにより、学習に使う日本語(学習言語)の定着と学力の向上を図る。

## 令和8年度の実施内容

- ・ 事業対象 西成区の小中学校に在学する小学校4年生～中学校3年生のうち、帰国・来日等により学力に課題があり、日本語で日常会話ができる児童生徒
- ・ 実施方法 区内の小中学校のうち2か所(岸里小、鶴見橋中)で放課後学習を実施する
- ・ 実施内容 児童生徒1～3名に対して講師を1名配置し、「やさしい日本語」を用いて、個別の学習指導を行う
- ・ 実施時間 週1～2回 各回1～2時間 年間100時間

## 進捗状況

- ・ 受講者数:定員44名に対し、小学生21名、中学生13名が受講中  
6名が受講に向け調整中(7月末時点)
- ・ 授業開始:5月7日より鶴見橋中学校教室(小学生:8名、中学生:4名)  
5月8日より岸里小学校教室(小学生:13名、中学生:9名)



# 学力分析に基づく演習を活用した苦手分野克服事業

|      |         |      |         |      |         |
|------|---------|------|---------|------|---------|
| 6決算額 | 6,387千円 | 7予算額 | 8,358千円 | 8予算額 | 8,358千円 |
|------|---------|------|---------|------|---------|

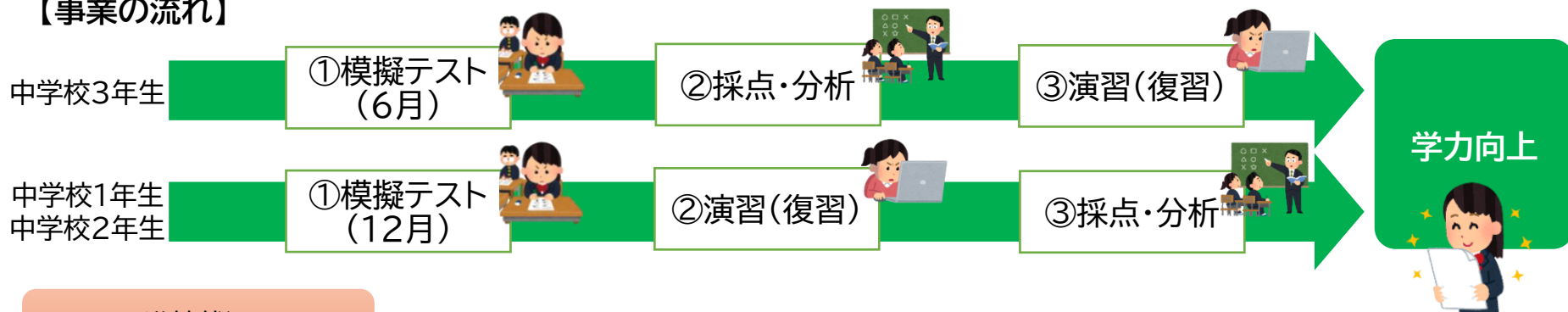
## 目的

区内全中学校で、模擬テストを通じて、生徒個々人の苦手とする分野を分析し、また、苦手分野に応じた演習問題での反復演習をすることで、学力の向上を図る。

## 令和8年度の実施内容

- 事業対象 区内中学校に在籍する中学生
- 実施内容 5教科(国語・数学・英語・理科・社会)の模擬テストの作成、テストの採点・分析、苦手分野の反復演習用問題の作成を、事業者へ委託する。  
各学校では、模擬テストの実施と苦手分野の反復演習を行う。

## 【事業の流れ】



## 進捗状況

- 中学校3年生は5月下旬～6月上旬に模擬テストを実施し、7月3日にテスト結果とテスト問題の単元の学習に取り組める二次元コードリンク集を生徒に返却したうえで、デジタルドリルを活用して苦手分野の演習問題に取り組んでいる。

# 基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)

6決算額

8,325千円

7予算額

8,332千円

8予算額

8,332千円

## 目的

小学校3・4年生を対象に、家庭環境に左右されることなく学習できる機会を提供し、基礎学力の向上と学習習慣の定着をめざす。

## 令和8年度の実施内容

### 前期:6月～夏休み終了

場所:区内全小学校

定員:240名

教科:国語・算数

内容:基礎的学力向上支援

講師:講師1名に対して受講者8名

時間:年間20時間



### 後期:2学期開始～2月

場所:区内全小学校

定員:240名

教科:国語・算数・英語

内容:習熟度別学習支援

講師:習熟度別で対応(前期より講師10名増)

時間:年間25時間



受講者に目標を持たせ、モチベーション維持及び学習意欲を継続させるための取組として、民間業者が実施している日本漢字能力検定を1月22日実施予定

## 進捗状況

- 4月下旬～5月中旬にかけて、区内全小学校の3年生児童を対象に、学校の授業時間を活用して受講体験会を実施。
- 4～5月の前期募集では、145名が参加。6月～7月に後期募集を実施し、合計175名が参加予定。

# 基礎学力アップ事業(西成まなび塾)

6決算額

128千円

7予算額

143千円

8予算額

251千円

## 目的

小学校5年生～中学校3年生を対象に、西成区の教育環境を充実させるため、課外授業を行い、基礎学力アップと居場所づくりをめざす。

## 令和8年度の実施内容

### 小学校5・6年生

場所：区内3か所

(北津守小学校、たちばな会館、玉出老人憩の家※)

教科：国語・算数

時間：週1回 各回2時間

※玉出老人憩の家の耐震工事により、令和8年9月1日から令和9年3月31日の期間は玉出中学校を代替会場として使用

### 中学校1～3年生

場所：区内3か所

(鶴見橋中学校、たちばな会館、玉出老人憩の家※)

教科：国語・数学・英語

時間：週2回 各回2時間

※玉出老人憩の家の耐震工事により、令和8年9月1日から令和9年3月31日の期間は玉出中学校を代替会場として使用

## 進捗状況

- 小学校5、6年生参加者合計18名(6月末時点)  
(内訳:北津守小学校会場 4名、たちばな会館会場 6名、玉出老人憩の会場 8名)
- 中学生参加者合計40名(6月末時点)  
(内訳:鶴見橋中学校会場 12名、たちばな会館会場 11名、玉出老人憩の会場 17名)



# 発展型学習支援事業(西成ジャガピースクールアドバンス・西成特別進学塾)

6決算額

16,289千円

7予算額

23,284千円

8予算額

23,359千円

## 目的

小学校5年生～中学校3年生を対象に、家庭の経済状況に関わらず本人が志望する高校へ進学ができるように、学習機会を提供し、更なる学力向上をめずす。

## 令和8年度の実施内容

### 小学校5・6年生 (西成ジャガピースクールアドバンス)

場所：区内全小学校(10か所:定員140名)

教科：国語・算数・英語

時間：年間100時間

小学校3・4年生対象の西成ジャガピースクールからス  
テップアップし、学習意欲のある児童に対して発展的な授  
業を実施する。



### 中学校1～3年生 (西成特別進学塾)

場所：区内中学校(2か所:定員80名)

教科：国語・数学・英語(中学校3年生:理科・社会)

時間：中学校1・2年生は300時間、中学校3年生は  
340時間(※家庭学習時間を含める)

学習意欲のある生徒に対して学力に応じたクラス分けを  
行い、発展的な授業を実施する。



## 進捗状況

- ・ 4月募集(申込者:小学生48名・中学生31名)では入塾テスト合格者が小学生28名・中学生20名となり、進級者(小学生20名・中学生28名)を加え、受講者は小学生・中学生それぞれ48名。7月追加募集(申込者:小学生15名・中学生17名)では合格が小学生9名・中学生7名となり、8月末時点の受講者数は小学生57名・中学生55名(途中退塾者、小学生1名・中学生2名を含む)。
- ・ 9月に最終募集を実施予定。

# プレーパーク事業

6決算額

16,328千円

7予算額

22,153千円

8予算額

17,112千円

## 目的

子どもの生きる力を育む居場所として、子どもがやりたい、遊びたいと思うことを自由にできる冒険遊び場(プレーパーク)を実施する。

## 令和8年度の実施内容

### 【プレイス型】 にしなりジャガピーパーク

#### < 場所 >

区内もと保育所(拠点)・もと小学校、区内公園など

#### < 開催日 >

土日祝を中心に年間54日以上

#### < 実施内容 >

自然の素材などを使って子どもが自由に遊ぶことができる屋内外の遊び場であるプレーパークを実施。



プール遊びの様子

### 【体験型】 ジャガパーわくわくクラブ

#### < 場所 >

区内小学校、西成区役所など

#### < 開催日 >

土日祝を中心に年間18日以上

#### < 実施内容 >

体験活動により子どもの好奇心を刺激し物事への興味や関心を広げることを目的とした子ども学び体験イベントを実施。



チリメンモンスターの観察の様子

## 進捗状況

- ・【プレイス型】24日間開催し、1日平均来場者数は94名。夏場は室内スペースも設け、空調の効いた環境で休憩することが可能。もと松通保育所を中心に実施し、簡易プールを設置するなど水遊びを行った。
- ・【体験型】3日間開催し、1日平均来場者数は60名。新今宮小学校でちりめんじゃこに混ざる海の生き物(チリメンモンスター)の観察や玉出西公園でセミの羽化の観察などを実施。

# 障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業

6決算額

5,223千円

7予算額

3,094千円

8予算額

3,604千円

## 目的

精神疾患や知的障がいがある子ども又は親を支援機関等に繋げ、また継続して繋がれるよう支援し、親の不安やイライラを軽減することにより虐待予防を図る。

## 令和8年度の実施内容

### ①言語聴覚士による専門相談

対象者：言語に関する課題がある、概ね2歳から7歳までの子どもとその保護者  
(月2～3回実施)

### ②助産師による専門的家庭訪問支援(1歳まで)

対象者：養育支援が必要と認められた家庭のうち、3か月児健康診査以降も継続した支援が必要と判断した家庭  
(ひと家庭につき概ね月1～2回)

### ③子育てが難しいと感じる親や発達障がいの子を育てる親を対象に連続講座を開催

対象者：発達障がいもしくはその可能性がある概ね3歳から小学校低学年までの子どもがいて、育てにくさを感じている保護者  
(全7回)

## 進捗状況

①言語聴覚士による専門相談について、令和8年度も概ね月2回実施している。

②助産師による専門的家庭訪問支援について、令和8年度新たに導入した家庭は3世帯となっている。

③10月開始予定の連続講座について、8組の申し込みがあった。

## 令和8年度 西成区運営方針(経営課題2)における具体的取組

| 経営課題                          | 主な戦略                                                                                    | 具体的取組            | 担当分科会       |
|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------------|
| 【経営課題2】<br>人と人がつながり<br>にぎわうまち | (1)住みたいまち、行っ<br>てみたいまちにする<br><br>(2)地域の活動を支え<br>てつながりをつくる<br><br>(3)誰もが活躍して輝け<br>るまちにする | 西成区文化観光振興事業      | にぎわい<br>分科会 |
|                               |                                                                                         | 地域コミュニティ支援事業     |             |
|                               |                                                                                         | 緑化推進事業           |             |
|                               |                                                                                         | 西成区地域福祉推進事業      |             |
|                               |                                                                                         | 西成版サービスハブ構築・運営事業 |             |
|                               |                                                                                         | 区における人権啓発推進事業    |             |

# 西成区文化観光振興事業

6決算額

7,873千円

7予算額

8,262千円

8予算額

9,360千円

## 目的

西成区の歴史・芸術文化・観光資源を活かし、にぎわいを創出するとともに、広く情報発信することで区民の方の愛着を深め、区外の方が魅力を感じる取組みを進める。

## 令和8年度取組内容

### 大阪フィルハーモニー協会と連携した事業を実施



#### 進捗状況

- ・ 小学校5校・中学校3校、出前コンサートを実施
- ・ クリスマスロビーコンサート実施予定(12月頃)

### 芸術文化活動を通じたにぎわい創出・イベントの開催



#### 進捗状況

- ・ 現代芸術「ちょちょまうヴァナキュラー」作業場@をもと今宮小学校にて開催(毎月1～2回)
- ・ 「ちょちょヴァナ2026秋」イベント開催予定(11/7)

### 小中学生向けの職業体験イベントを実施



#### 進捗状況

- ・ 「西成しごと博物館」開催予定(11/8)

### 新今宮エリアの魅力向上イベントの開催を支援



#### 進捗状況

- ・ 新今宮エリアスタディツアーの実施
- ・ 新今宮ワンダーランド2026開催予定(10/24)

# 地域コミュニティ支援事業

|      |          |      |          |      |          |
|------|----------|------|----------|------|----------|
| 6決算額 | 62,834千円 | 7予算額 | 66,215千円 | 8予算額 | 68,591千円 |
|------|----------|------|----------|------|----------|

## 目的

地域活動協議会の運営を支援することにより、地域課題の解決や地域コミュニティの活性化等を図る。

## 令和8年度の実施内容

- ・ 地域活動協議会の自律的な組織運営に向けた支援
- ・ 地域活動協議会に対して補助金を交付し、地域課題の解決や地域コミュニティの活性化等を目的とする事業の実施を支援
- ・ 「区民まつり」や「二十歳のつどい」などの区主催イベントや地域団体が主催するイベントにおいて、地域活動協議会や町会加入勧奨に関する周知活動を実施
- ・ 職員による地域活動の取材記事を写真と共に区ホームページ、SNSにて発信
- ・ 西成区地域活動協議会まちづくりフォーラムを開催

## 進捗状況

- ・ 地域活動協議会の自律的な組織運営に向けた支援(随時)
- ・ 地域活動協議会に対して補助金を交付し、地域課題の解決や地域コミュニティの活性化等を目的とする事業の実施を支援(随時)



レコードで聴く昭和歌謡



ふれあい喫茶



子どもの見守り活動



子どもみこし

- ・ 「社会を明るくする運動」青少年健全育成西成区民大会(8/1)において、地域活動協議会・町会加入勧奨に関する周知チラシを配布
- ・ 職員による地域活動取材記事を写真や動画と共に区ホームページ、SNSにて12回発信
- ・ 西成区地域活動協議会まちづくりフォーラムを開催(令和9年1月予定)

# 緑化推進事業

6決算額

5,737千円

7予算額

5,656千円

8予算額

6,457千円

## 目的

地域活動への動機付けや、地域コミュニティの再生を目的に、高齢者の生きがいづくりや、つながりづくりとしての地域拠点・活動場所の創出、また、地域資源の一つであるボランティアの参画・協働による地域活動として、「種から育てる地域の花づくり」事業を実施し、うるおいのある美しいまちづくりを進めるとともに、景観の向上により不法投棄や迷惑駐輪の軽減を図るなど、住みよいまちづくりをめざす。

## 令和8年度の実施内容

- ・ ボランティアとの意見交換会の実施
- ・ ボランティア募集に関するチラシ配布、SNS、HP、広報紙への掲載
- ・ 花と緑の講習会、勉強会の実施
- ・ 区内小学校における講習会の実施
- ・ ボランティアにより育てた花苗を公園、道路、学校等に出荷



ジュニア緑化リーダー講習会(5年生)

## 進捗状況

- ・ ボランティアにより区内花壇への花苗の植え付け(7月中旬)
- ・ ジャガピー花の会の4回開催
- ・ 花と緑の講習会(5/21)、フラワーサポート勉強会(4/23・6/11)を実施
- ・ まつば小学校においてジュニア緑化リーダー講習会を実施(6/25)
- ・ ボランティアにより育てた花苗の出荷(6月に区内花壇・5/28にアサガオの苗を市民に配布)



出荷する花苗

# 西成区地域福祉推進事業

6決算額

527千円

7予算額

792千円

8予算額

699千円

## 目的

地域で暮らす住民同士がつながりをもち、支え合える地域づくりをめざす。

## 令和8年度の実施内容

- ・ 地域と連携する窓口(かけはし)の充実にむけ、地域の協力者(福祉事業者、民生委員、ネットワーク委員など)に、集いの場等により「気づき」と「つなぐ」を伝える
- ・ 地域活動への参加を促進し、世代間や地域間の交流の活性化に取り組む
- ・ 個別避難計画について、避難行動要支援者のうち優先度が高い方から作成に取り組む
- ・ 区社会福祉協議会と共催し、地域福祉フォーラムを開催する

## 進捗状況

- ・ 地域の協力者に「気づき」と「つなぐ」を伝え、さらなる支援者間の連携に向けた取り組みを継続
- ・ ボッチャとeスポーツを活用した地域活動への参加者の増加と地域活動の活性化に向けた取り組みを継続  
令和9年2月頃 第4回ジャガピー杯ボッチャ大会開催を検討(区内23か所で定期的なボッチャ活動を実施)  
eスポーツは体験会を実施(8月末時点 9回)
- ・ 個別避難計画の作成(8月末時点 累計339件)
- ・ 10月31日に多文化共生をテーマとして地域福祉フォーラム開催を予定



令和7年度ボッチャ大会の様子

# 西成版サービスハブ構築・運営事業

6決算額

38,108千円

7予算額

38,211千円

8予算額

38,211千円

## 目的

就労に向けた課題を多く抱える生活保護受給者に、就労意欲の喚起や生活習慣の改善を支援し、就労やボランティアによる社会参加を促す。  
就労や地域社会への参加を生み出すことにより「再チャレンジ」に取り組む利用者を支援し、「まちの活性化・イメージアップ」につなげていく。

## 令和8年度の実施内容

- 対象者に合わせた支援プログラムを作成し、支援を実施することで、着実にステップアップを積み重ね、社会参加を促す。
- 対象者に合わせた就労による自立の支援を実施する。
- 就労体験やボランティアを開拓し、対象者に合わせたマッチングを実施する。

## 進捗状況

- 対象者に合わせた支援プログラムにおいて面談、訪問、同行、就労支援等を実施しており、自立に向けてステップアップを重ねると同時に、社会参加を促すことができている(支援件数:29件)。
- 就労体験やボランティアを着実に開拓できている、対象者に合わせたマッチングを実施し、就労体験につなげている。  
(中間的就労創出件数:6件)



農作業プログラム



清掃ボランティア



調理補助



Tシャツ印刷作業

# 区における人権啓発推進事業

6決算額

1,900千円

7予算額

2,000千円

8予算額

2,000千円

## 目的

人権問題は身近な問題であるという意識を一人ひとりが持てるよう、人権問題に対する理解と認識を深める取組みを進め、人と人との豊かな関係づくりから、人権が尊重されたまちづくりへとつなげる。

## 令和8年度の実施内容

- ・ 西成区人権啓発推進会の開催
- ・ 西成区人権啓発推進員との連携、および定期的な活動
- ・ 年間及び定期的な啓発活動…パネル展示、広報紙への掲載、啓発DVDの貸出、憲法週間や人権週間での啓発
- ・ テーマ別啓発イベント・講座…区民のつどい(映画会、音楽イベント)、市民向け人権啓発講座「“じんけん”いろは楽習」
- ・ たくさんの方が集まる場での啓発活動…区民まつり、体育レクリエーション大会、生涯学習フェスティバル

## 進捗状況

- ・ 西成区人権啓発推進会 … 5月22日に実務者会議、6月18日に全体会を開催。
- ・ 西成区人権啓発推進員 … 7月17日に全体会を開催。全体会終了後に、研修を開催。
- ・ 年間及び定期的な啓発活動 … パネル展示:4月～6月「人権標語の展示」、7月～現在「ステレオタイプについて」、  
広報紙8月号に令和8年度人権啓発事業の紹介と映画会の案内記事を掲載、  
憲法週間に、啓発のぼりを設置
- ・ 人権を考える区民のつどい「映画会」を、9月5日に開催(ドキュメンタリー映画「チョコレートな人々」の上映)





## 令和8年度 西成区運営方針(経営課題3)における具体的取組

| 経営課題                      | 主な戦略                                                                               | 具体的取組                | 担当分科会             |
|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-------------------|
| 【経営課題3】<br>みんなが安心して暮らせるまち | (1)大規模災害等に備えた体制をつくる<br><br>(2)行政と地域住民が連携して防犯・安全対策を行う<br><br>(3)あいりん地域の環境改善事例を広げていく | 地域防災活動事業             | 安全<br>あんしん<br>分科会 |
|                           |                                                                                    | 防犯対策事業               |                   |
|                           |                                                                                    | 自転車等安全利用啓発事業         |                   |
|                           |                                                                                    | 空家等対策推進事業            |                   |
|                           |                                                                                    | あいりん地域環境整備事業(巡回・啓発等) |                   |
|                           |                                                                                    | 結核対策事業               |                   |

# 地域防災活動事業

6決算額

7,369千円

7予算額

9,319千円

8予算額

9,567千円

## 目的

南海トラフを震源とした巨大地震をはじめとする大規模災害の発生が懸念されている中、災害発生時に重要な「自助・共助」の意識を地域で広めるとともに、できる限り早急に公的支援を実施するための体制構築を図る。

## 令和8年度の実施内容

- ・ 区内各地域にて、地域防災訓練、避難所開設・運営訓練を実施
- ・ 小中学校の防災授業や防災イベント、防災出前講座を実施
- ・ 新任地域防災リーダー技術研修を実施
- ・ 地域防災リーダー、防災協力事業所合同講習を実施

## 進捗状況

- ・ 区内各地域での地域防災訓練、避難所開設・運営訓練 … 4地域にて4回実施済み、その他の地域は計画中
- ・ 小中学校での防災授業や防災イベント、防災出前講座 … 1回実施済み、その他の小中学校は計画中
- ・ 新任地域防災リーダー技術研修を実施 … 地域防災リーダー委嘱式にて実施済み
- ・ 地域防災リーダー、防災協力事業所合同講習を実施 … 10月に2回実施予定

# 防犯対策事業

6決算額

1,426千円

7予算額

10,941千円

8予算額

11,787千円

## 目的

警察、行政と地域住民が連携して防犯対策の取組を進めることで、地域住民の防犯意識の高揚を図るとともに、犯罪の少ない「安全で安心して暮らせるまち」をめざす。

## 令和8年度の取組内容

- ・ 地域が設置する防犯カメラへの設置補助や防犯ボランティア活動団体への支援を実施
- ・ 青色防犯パトロールカー等による巡回や幼稚園・保育園の遠足等の付添い
- ・ 小学校、幼稚園などで防犯・交通安全教室を開催
- ・ 自転車ツーロック啓発
- ・ 特殊詐欺対策用自動通話録音機器の貸与のほか特殊詐欺被害防止や女性被害防止のための啓発



南津守小学校児童への付添

## 進捗状況

- ・ 防犯カメラ設置補助金交付申請受付期間 7/1～12/4。設置希望場所警察協議完了(2団体、7/31付) 8月末までに警察協議完了分を含めた申請受付予定(合計4団体)
- ・ 青色防犯パトロールカー等による巡回を実施(平日の午前・午後)。千本小学校通学路特別警戒パトロール(4/27～5/1)
- ・ 小学校児童への付添(1回)、保育園園児への付き添い(2回)実施。倒壊危険家屋の集中巡視(17回)
- ・ 区内全小学校(10校)、幼稚園1園で防犯・交通安全教室を実施。自転車ツーロック啓発は10月以降実施に向けて準備中
- ・ 特殊詐欺対策用自動通話録音機の新規貸与8台(7月末時点) 特殊詐欺抑止戸別ポスティング啓発3回、ふれあい喫茶での特殊詐欺抑止啓発(2か所)。闇バイト防止・女性被害防止キャンペーン(各1回)実施

# 自転車等安全利用啓発事業

6決算額

3,606千円

7予算額

4,689千円

8予算額

3,759千円

## 目的

交通安全に関する意識を養うことにより、区民の交通ルールの順守とマナーアップを図る。特に、自転車利用適正化に重点を置き、区内の主要駅(天下茶屋駅、花園町駅、岸里駅)周辺における放置自転車問題を地域課題として区民が主体的かつ継続的に対策に取り組む体制を構築する。

## 令和8年度の実施内容

- ・ 全国交通安全運動 西成区民大会の開催
- ・ 交通安全運動等での啓発
- ・ めいわく駐車駐輪追放キャンペーンの実施
- ・ 放置自転車啓発指導員の配置
- ・ 放置自転車合同啓発の実施

## 進捗状況

- ・ 春の全国交通安全運動西成区民大会開催(4/7参加者280名)
- ・ 自転車ヘルメット着用促進キャンペーン(4/9岸里交差点、4/13花園町交差点)。迷惑駐車・駐輪追放キャンペーン(6/16)
- ・ 放置自転車啓発指導員(岸里駅24回、花園町駅91回、天下茶屋駅97回)
- ・ 放置自転車合同啓発の実施(岸里駅、天下茶屋駅ともに各2回)
- ・ 西成区パワーアップ大使 赤井 英和 氏による自転車安全利用啓発動画(YouTube)作成(特殊詐欺注意も同時公開中)



関 純子 氏を一日警察署長を迎えて



迷惑駐車・駐輪追放キャンペーン

# 空家等対策推進事業

6決算額

433千円

7予算額

1,321千円

8予算額

814千円

## 目的

「大阪市空家等対策計画」第3期に基づき、管理不全空家等及び特定空家等の増加抑制などを目標に、喫緊の課題である特定空家等の是正、空家の適正管理や利活用の促進等を総合的に行い、地域の活性化につなげていく。

## 令和8年度の実施内容

- ・ 管理不全空家等、特定空家等の所有者調査及び是正に向けた助言、指導
- ・ 空家の適切な維持管理等に関する啓発
- ・ 空家の管理・活用セミナーの開催
- ・ 専門家による不動産相談の実施

## 進捗状況

- ・ 管理不全空家等、特定空家等正件数13件(7月末時点)
- ・ 所有者調査及び是正に向けた助言、指導(戸籍・住民票、土地家屋登記簿調査。お知らせ文書による指導を実施)
- ・ 3区合同空き家セミナー開催の決定(12/12開催予定、天王寺区・阿倍野区との合同開催)
- ・ 大阪の住まい活性化フォーラム 住まいの相談窓口の紹介
- ・ 本市における空家改修工事補助制度、戸建て住宅等の補助制度、密集住宅市街地整備のための補助制度等の案内



是正前



是正完了後

# あいりん地域環境整備事業(巡回・啓発等)

|      |           |      |           |      |           |
|------|-----------|------|-----------|------|-----------|
| 6決算額 | 100,056千円 | 7予算額 | 103,108千円 | 8予算額 | 107,250千円 |
|------|-----------|------|-----------|------|-----------|

## 目的

あいりん地域を中心に、不法投棄や迷惑駐輪などの対策に取り組み、公有地を清掃することで、生活環境を改善させ、多くの住民が安心して暮らすことが出来ていると感じる状態となることで、西成区のイメージアップに寄与する。

## 令和8年度の実施内容

- あいりん地域を中心に西成区全域で、不法投棄対策として、家庭ごみの排出ルールの周知啓発などを実施する。また、道路、公園といった公有地を清掃する。
- あいりん地域で自転車置場を運営し利用を促進する。長期放置自転車の撤去などの対策を進める。
- 西成区内の公園にあるテント・小屋掛けなどの平和的解決をめざす。本事業により発生する就労を、就労支援を必要とする方々への中間就労の機会として提供する。

## 進捗状況

- あいりん地域内における、夜間を含めた不法投棄課題箇所の巡回、公園内美化啓発拠点の運営及び拠点となっている公園の清掃等により環境を維持
- あいりん地域内で長期放置されている自転車を撤去し、自転車置場の利用啓発と適正利用を推進
- 萩之茶屋南公園において、ホームレスの小屋かけ3基撤去(建設局)



多言語の不法投棄禁止看板の掲出、ゴミ出しマナーのちらしの製作・地域配付



美化啓発拠点の運営

# 結核対策事業

6決算額

59,315千円

7予算額

52,323千円

8予算額

52,207千円

## 目的

西成特区構想の短期集中的施策として実施してきたあいりん地域を中心とした結核対策事業が、一定の成果をあげていることから、さらなる結核患者数・罹患率の減少に向けてあいりん地域はもとより区全体で取り組みを強化していく。

## 令和8年度の実施内容

- ・ 区役所、委託医療機関、検診車による結核健診を実施
- ・ あいりん地域での分館・検診車による結核健診及びDOTS事業の実施
- ・ あいりん地域での居所のない患者への療養支援事業の実施
- ・ 結核の正しい知識の普及啓発

## 進捗状況

- ・ 区役所、分館、委託医療機関、検診車による結核健診 1,606名受診
- ・ あいりん地域での DOTS事業 30名利用
- ・ 療養支援事業 6名利用



DOTS



あいりん結核健診